



平成26年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年5月8日

上場会社名 株式会社インタースペース 上場取引所 東
 コード番号 2122 URL <http://www.interspace.ne.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 河端 伸一郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長 (氏名) 岩淵 桂太 TEL 03(5339)8680
 四半期報告書提出予定日 平成26年5月9日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年9月期第2四半期の連結業績（平成25年10月1日～平成26年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年9月期第2四半期	7,879	11.9	449	92.6	450	92.1	254	199.7
25年9月期第2四半期	7,038	24.6	233	△18.6	234	△17.4	85	△45.1

(注) 包括利益 26年9月期第2四半期 255百万円 (208.5%) 25年9月期第2四半期 82百万円 (△46.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年9月期第2四半期	37.76	37.62
25年9月期第2四半期	12.65	12.57

(注) 当社は、前期第2四半期決算後の平成25年4月1日付で普通株式1株につき200株の割合で株式分割を行いました。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、前期第2四半期1株当たり四半期純利益および潜在株式調整1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年9月期第2四半期	5,431	2,646	48.7	391.92
25年9月期	4,908	2,431	49.5	360.24

(参考) 自己資本 26年9月期第2四半期 2,642百万円 25年9月期 2,428百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年9月期	—	0.00	—	5.00	5.00
26年9月期	—	0.00	—	—	—
26年9月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成26年9月期の連結業績予想（平成25年10月1日～平成26年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,500	8.7	642	8.5	639	7.1	319	61.7	47.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年9月期2Q	6,936,400株	25年9月期	6,934,800株
② 期末自己株式数	26年9月期2Q	184,000株	25年9月期	184,000株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年9月期2Q	6,752,136株	25年9月期2Q	6,725,314株

（注）平成25年4月1日付で普通株式1株につき200株の割合で株式分割を行いました。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、25年9月期2Qの期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続が完了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の我が国の経済状況は、政府・日銀による各種経済政策や金融緩和などから円安や株高が進行するなか、企業収益、雇用情勢の改善が見られ、景気は引き続き緩やかに回復が見られる一方で、欧州の政府債務問題や中国経済鈍化などの海外景気下振れ懸念、4月の消費税改定に伴う駆け込み需要とその反動の影響など先行き不透明な状況も続いており、企業を取り巻く環境は依然として不安定な状況で推移しております。

こうした経済環境の中、当社グループが事業展開を行うインターネット市場においては、従来のPCからスマートフォンへの利用者の移行が急速に進んでおり、矢野経済研究所が平成25年10月に発表した「スマートフォン・コマース市場に関する調査結果 2013」でも、平成25年のスマートフォンを利用したコマース市場は1兆3,469億円規模、平成26年度には2兆413億円（前年比51.6%増）と予測されております。また、2013年の携帯電話出荷実績でも76.5%がスマートフォン（IDC調べ）となっており、スマートフォンの急速な普及により、スマートフォン向け広告・関連サービスの市場が拡大しております。

スマートフォン利用者の増加は、当社サービスにとって大きなビジネスチャンスと捉え、当社グループは、今期「スマートフォン向け自社サービスの開発及び販売強化」、「アフィリエイト事業を中心とした既存事業への積極的な投資」、「海外事業の早期立ち上げ」に注力しております。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、7,879百万円（前年同期比11.9%増）、営業利益は449百万円（前年同期比92.6%増）、経常利益は450百万円（前年同期比92.1%増）、四半期純利益は254百万円（前年同期比199.7%増）となりました。

報告セグメントの業績は以下のとおりであります。

<インターネット広告事業>

当事業は、インターネットを活用した成果報酬型広告である、アフィリエイトサービスを主軸に展開しております。主力のアフィリエイトサービス「アクセストレード」において、「金融」をはじめ、エステ・人材関連などを扱う「サービス」、健康食品などを扱う「Eコマース」カテゴリにおいても、掲載メディア数が増加したこともあり、全カテゴリとも堅調に推移し、売上高は前年同期比4.3%増となりました。

店舗アフィリエイトサービス「ストアフロントアフィリエイト」では、昨年度に引き続き新規店舗ネットワークの開拓、店舗獲得稼働率の底上げに注力したことに加え、携帯端末販売の季節要素、消費税増税及び各キャリアの販売施策変更による駆け込み需要も影響し、3月の端末販売が大幅に増加したことから、前年同期比31.3%増加いたしました。また、今年度はスマートフォンに特化した部門を新設し、アプリ事業者向け広告サービスの拡充、リッチメディア広告の取扱いなど、引き続き商品開発の強化と売上増加に注力してまいります。海外事業の状況においては、インドネシア、タイにおいて海外版アフィリエイトサービス「ACCESS TRADE」のサービスを開始しており、順次クライアント開拓、アフィリエイトメディアネットワークの拡販に向け、事業展開を加速してまいります。

これらの結果、当事業の売上高は7,195百万円（前年同期比10.0%増）、営業利益は429百万円（前年同期比24.9%増）となりました。

<メディア運営事業>

当事業は、ソーシャルプラットフォーム向けに、アプリの企画開発、提供を行っております。また、日本最大級のママ向けコミュニティサイト「ママスタジアム」の運営を行っております。ママ向けコミュニティサイト「ママスタジアム」においては、前期より他社大型メディアサイトとの連携や芸能人コラムなど、コンテンツの改善・拡充に注力した結果、月間PV・ユニークユーザー数とも大幅に増加し、メディア広告売上も大幅に増加いたしました。恋愛ソーシャルゲームでは、平成25年7月にリリースした女性向け恋愛ゲーム「愛しのショコラティエ」、平成26年1月リリース「プリンセス・クローゼット」ともに、プロモーションによる月間ダウンロード数の増加や、ダウンロードからのユーザー課金率の改善、イベント効果なども影響し、前年同期比28.0%増と大幅に増加いたしました。

これらの結果、当事業の売上高は683百万円（前年同期比37.8%増）、営業利益は20百万円（前年同期は営業損失110百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ、522百万円増加し5,431百万円となりました。これは主に、売掛金が532百万円増加したことによります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ、308百万円増加し2,784百万円となりました。これは主に、買掛金が328百万円増加した一方、未払法人税等が48百万円減少したことによります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ、214百万円増加し2,646百万円となりました。これは主に、利益剰余金が214百万円増加したことによります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という)は、前連結会計年度末に比べ433百万円増加し、2,337百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は89百万円(前年同四半期 10百万円の増加)となりました。

これは主に、売上債権の増加532百万円、法人税等の支払額243百万円があった一方、税金等調整前四半期純利益448百万円を計上した他、仕入債務の増加328百万円があったためであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は33百万円(前年同四半期 153百万円の減少)となりました。

これは主に、定期預金の払い戻しによる収入100百万円があった一方、無形固定資産の取得61百万円、有形固定資産の取得43百万円、及び投資有価証券の取得22百万円の資金支出があったためであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は47百万円(前年同四半期 19百万円の減少)となりました。

これは主に、配当金の支払額33百万円、及び社債の償還による支出14百万円の資金支出があったためであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年11月12日付に公表いたしました通期連結業績予想から修正はおこなっておりません。今後、業績に変更が生じた場合は速やかに開示いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,387,578	2,337,746
売掛金	1,614,376	2,146,987
その他	98,283	135,298
貸倒引当金	△1,869	△2,301
流動資産合計	4,098,368	4,617,731
固定資産		
有形固定資産	120,057	137,213
無形固定資産	244,510	266,362
投資その他の資産	445,652	409,962
固定資産合計	810,220	813,538
資産合計	4,908,589	5,431,269
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,842,284	2,170,336
1年内償還予定の社債	28,000	28,000
未払法人税等	249,698	201,604
賞与引当金	87,407	105,057
その他	164,563	184,876
流動負債合計	2,371,953	2,689,874
固定負債		
社債	58,000	44,000
その他	46,713	51,008
固定負債合計	104,713	95,008
負債合計	2,476,667	2,784,882
純資産の部		
株主資本		
資本金	979,405	979,545
資本剰余金	725,000	725,000
利益剰余金	823,844	1,037,996
自己株式	△99,959	△99,959
株主資本合計	2,428,290	2,642,583
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,632	3,804
その他の包括利益累計額合計	3,632	3,804
純資産合計	2,431,922	2,646,387
負債純資産合計	4,908,589	5,431,269

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年3月31日)
売上高	7,038,902	7,879,139
売上原価	5,702,748	6,242,378
売上総利益	1,336,153	1,636,760
販売費及び一般管理費	1,102,620	1,186,991
営業利益	233,533	449,768
営業外収益		
受取利息	485	850
受取手数料	47	962
助成金収入	1,670	1,196
その他	59	194
営業外収益合計	2,263	3,204
営業外費用		
投資事業組合運用損	—	1,524
支払手数料	512	396
その他	625	226
営業外費用合計	1,138	2,147
経常利益	234,658	450,826
特別利益		
投資有価証券売却益	375	—
特別利益合計	375	—
特別損失		
減損損失	—	2,650
固定資産除却損	116	0
関係会社株式評価損	4,999	—
特別損失合計	5,116	2,650
税金等調整前四半期純利益	229,917	448,175
法人税、住民税及び事業税	140,659	195,361
法人税等調整額	9,065	△2,161
法人税等合計	149,724	193,200
少数株主損益調整前四半期純利益	80,193	254,975
少数株主損失(△)	△4,873	—
四半期純利益	85,066	254,975

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	80,193	254,975
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,502	172
その他の包括利益合計	2,502	172
四半期包括利益	82,695	255,147
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	87,568	255,147
少数株主に係る四半期包括利益	△4,873	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	229,917	448,175
減価償却費	85,073	82,066
減損損失	—	2,650
のれん償却額	9,467	6,000
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△813	△4,119
賞与引当金の増減額(△は減少)	△17,402	17,650
受取利息及び受取配当金	△485	△850
投資有価証券売却損益(△は益)	△375	—
投資事業組合運用損益(△は益)	—	1,524
社債利息	209	136
関係会社株式評価損	4,999	—
固定資産除却損	116	0
売上債権の増減額(△は増加)	△398,582	△532,611
たな卸資産の増減額(△は増加)	1,444	589
仕入債務の増減額(△は減少)	266,244	328,051
未払消費税等の増減額(△は減少)	△15,044	△3,873
その他	24,385	△13,052
小計	189,155	332,336
利息及び配当金の受取額	463	835
利息の支払額	△689	△496
法人税等の支払額	△178,219	△243,660
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,709	89,015
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△38,822	△43,798
無形固定資産の取得による支出	△88,260	△61,663
投資有価証券の取得による支出	△29,985	△22,829
投資有価証券の売却による収入	4,342	—
定期預金の預入による支出	△300,000	—
定期預金の払戻による収入	300,000	100,000
貸付けによる支出	△800	△6,175
貸付金の回収による収入	142	197
差入保証金の回収による収入	—	1,244
投資活動によるキャッシュ・フロー	△153,382	△33,025
財務活動によるキャッシュ・フロー		
社債の償還による支出	—	△14,000
株式の発行による収入	7,430	140
配当金の支払額	△26,656	△33,562
財務活動によるキャッシュ・フロー	△19,226	△47,422
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△161,899	8,568
現金及び現金同等物の期首残高	2,066,082	2,287,578
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	—	41,600
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,904,183	2,337,746

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。